

## 5 船 荷

古代首都ニネヴェの五段かいせん櫂船は 遠い聖地オフルから  
太陽が照りつけるパレスティナへと 人力で漕いで帰港する

積荷は象牙

猿に孔雀

びやくたん白檀 やシーダー材に 甘く白い酒

5

堂々たるスペインのガレオン船は パナマ地峡から

蒸し暑い熱帯の地を抜け シュロの生えた砂浜のそばを帆走する

積荷はダイヤモンド

エメラルドにアメジスト

トパーズやシナモンに モイドール金貨

10

薄汚れたブリテンの沿岸貿易汽船が 塩のこびり付いた煙突を押し立て  
三月の吹き荒れる強風をものともせず イギリス海峡を突き抜ける

積荷はタイン川地方の石炭

鉄道レールに鉛地金

薪燃料や鉄製品に 安いブリキのトレイ

15

(三木菜緒美訳)